

## J-PARC/MLF 利用者懇談会第1回幹事会議事録

1. 開催日時：2007年12月23日(日)13:00～
2. 場所：京都大学東京連絡事務所(八重洲サピアタワー10F)
3. 出席者：福永俊晴(京大原子炉)、西田信彦(東工大)、鳥養映子(山梨大)  
小池洋二(東北大)、柴山利弘(東大)、西島和三(持田製薬)  
林 眞琴(茨城県) (欠席者：大山研司(東北大))
4. 議事
  - 1) 副会長選任  
福永会長から鳥養映子教授が副会長に推薦され、幹事会において満場一致で承認された。
  - 2) 幹事の役割分担  
幹事全員の議論の結果、幹事の役割分担は下記のとおりとなった。  
庶務担当：林 眞琴  
会計担当：小池洋二  
行 事(渉外・交流)担当：柴山充弘、大山研司  
産業利用促進担当：西島和三  
事務局担当：林 眞琴
  - 3) 総会の開催時期  
MLFシンポジウムの開催に合わせて開催する。  
理由：中性子科学会とミュオン科学会の開催時期に合わせるという案もあるが、この2つの学会の開催時期は異なる。なるべく多くの会員が集まれる場としては、MLFシンポジウムである。また、MLFシンポジウムはJ-PARC共催とする。  
第1回総会は、2008年3月5～7日に水戸で開催されるIPS2008(第1回MLFシンポジウム)に合わせ、3月6日12:00～13:00頃に茨城県市町村会館にて開催する。
  - 4) 懇談会の運営  
懇談会の幹事の任期は2年とし、重任は1度だけ認める。再任は妨げない。ただし、運営を円滑にすすめるため、毎年半数入れ替えとする。  
懇談会の発足は2007年9月であるが、発足直後の過渡期であるので、初代幹事のうち4名の任期は2008年から2年間(2010年3月31日)とし、他の4名の任期は3年間(2011年3月31日まで)とする。  
会費の徴収は2008年度4-5月からとする。会費は個人会員2000円、法人会員10000円とし、口座を常陽銀行に開設する。
  - 5) 幹事選挙について  
今回の幹事候補の選定は多少混乱したので、規則を改め、現在の会員から5名以上の推薦があった者と、退任する幹事が推薦する4名を加えた者を幹事候補とする。
  - 6) 会則の見直し  
懇談会の2008年度の体制が整ったため、幹事の任期や選挙方法などの見直しをすることが必要であるので、暫定会則の見直しを行う。
  - 7) 会員への連絡  
ホームページで行い、重要な案件に関してはA4に纏めて電子メールで配信する。

以上